

サンライフ盛岡 平成 30 年度 第 2 回運営委員会 議事要旨

開催日時：平成 31 年 2 月 14 日（木）午後 3 時 00 分開始 午後 4 時 10 分終了

会場：サンライフ盛岡 集会室

出席者：佐々木大 氏、中田徳康 氏、中村一 氏、平野順子 氏、武藤喜治 氏

オブザーバー：盛岡市商工観光部経済企画課企画雇用係 係長 吉田慎哉 氏 主事 伊藤将太 氏

事務局：藤枝薫、上和野俊彦

1 開会

館長より挨拶

2 委員長選出

中田氏より、挨拶をいただいた。

3 報告事項

(1) 平成 30 年度運営状況について

事務局からの説明

- ・ 資料 1～3 を基に、平成 30 年 4 月～平成 31 年 1 月までの運営状況（利用状況、収入状況、運営状況）についての報告を行った。
- ・ 資料 4 を基に、平成 29 年度、及び平成 30 年 4 月～平成 31 年 1 月までの施設修繕状況についての報告を行った。
- ・ 資料 5 を基に、平成 30 年 7 月～12 月までの自主事業実施状況についての報告を行った。

(2) 利用者アンケートについて

- ・ 資料 6 を基に、平成 30 年 11 月 5 日（月）～11 月 30 日（月）まで実施した利用者アンケートの集計結果についての報告を行った。

(3) ご利用者の声を聴く会について

- ・ 資料 7 を基に、平成 31 年 1 月 17 日（木）に開催したご利用者の声を聴く会についての報告を行った。

4 協議事項

<利用状況について>

事務局：利用状況について、4 月～1 月の前年比 102%、貸切率 59%と、昨年度に比べ上がっている。利用者数も前年比 108%と増加している。

改修工事の期間中、活動場所を確保していない団体もあると聞いている。隣の仙北地区活動センターの利用も考えられるため、利用方法に関する説明会が 2 月 22 日に行われるようである。

委員：市内の他の施設の利用状況はどうなっているのか。

盛岡市：例えば、各地区の活動センターを例に挙げれば、利用率が高いところもある反面、そうでないところもある。地区によってまちまちである。

<修繕について>

事務局：ボイラー設備の異常燃焼を感知する排煙濃度計、1階ホールに設置しているソファアの貼り替え等を行った。以前同様、水銀灯が点かなくなるケースが度々ある。接触不良の時もあれば、切れている時もある。いずれにせよ、利用者の利便性を考え、早めの修繕を心がけている。

<自主事業について>

委員：クラフト系の講座は集客できているようだが、それに比較すると座学の講座の受講者数が少ないように見受けられる。

事務局：講座については、内容はもとより、講師と曜日や日時について念入りに打ち合わせを行った上で開催している。確かに集客できたほうが講師にしても良いとは思いますが、講座の種類等、受講者のすそ野が広くなればと考えている。

<利用者アンケートについて>

事務局：職員の対応や利用の仕方に関して概ね良いと回答を得ている。ただ、館内の照明が暗い等のご意見も頂いている。駐車場の一台分のスペースが狭いという意見も実感している。改修工事後にラインを引き直すことが予想されるので、現在の車輛規格に沿えばと思う。

委員：会議室等を2時間貸しにできないかという意見があるが。

事務局：利用方法の条例変更を伴うため、2時間貸しは考えていない。

委員：インターネット環境についてはどうか。

事務局：現在、利用者用のインターネット環境はない。必要に応じてポケットWi-Fi等を持ち込んでいる団体は見受けられる。すぐに設置するかどうかは別にして、改修工事中に配線だけでもしていただければ、後々設置することになった場合に安くつくと思う。

委員：改修工事後に配線のために改めて穴を開けるより、絶対、改修工事中に配線するべきである。設置する場合、各部屋にそれぞれ設置しないと回線がパンクすると思われる。

委員：アイーナはWi-Fiが使えるが、利用前に登録が必要である。

<ご利用者の声を聴く会について>

事務局：大規模改修を控えているせいか、例年より多い14団体の方々が参加された。また、2月22日に行われる活動センターの説明会に出席する団体もあるようだ。サンライフ盛岡とは設置目的、利用制度が異なるため、利用団体の活動内容と活動センターの利用規則を勘案していただければとご案内した。

<今後の運営について>

事務局：本来ならば平成31年3月末で指定管理の期間が終了となるが、平成32年1月末まで指定管理の期間が延長された。改修工事期間中は活動センターの2階に仮事務所を置くことになっており、利用者からの問い合わせや、改修工事後の開館準備等の対応を行う。また、3月末で閉鎖となる勤労青少年ホームの機能の一部受け入れや、これまでの中高年齢者を対象とした施設ではなく、勤労者全般対象の福祉施設となるため、改修工事後は幅広い世代を対象とした講座を開催できるのではないかと考えている。活動センターの2階にも貸し出しできる部屋が2部屋できるため、受付方法、利用方法について模索中である。

5 閉会

議長の挨拶で閉会となった。